



平成 28 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 電 算
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 轟 一 太
(コード番号：3640 東証一部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 丸 山 沢 水
(TEL. 026-224-6666)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 4 月 15 日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 13 日の「平成 27 年 3 月期決算短信」で公表いたしました平成 28 年 3 月期通期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

○業績予想の修正について

1. 業績予想の修正

- (1) 平成 28 年 3 月期通期の個別業績予想数値の修正
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,900	370	383	722	132.32
今回修正予想 (B)	14,226	603	618	972	177.56
増減額 (B) - (A)	326	233	235	250	
増減率 (%)	2.3	63.0	61.3	34.6	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	12,942	471	487	171	31.03

2. 修正の理由

(1) 通期の業績予想

公共分野において、研究開発費の増加があったものの、番号制度対応の売上が順調に伸展し、関連した追加作業も発生したことに加え、臨時福祉給付金等新たな法制度改正対応も行い、また、産業分野においては、病院情報システムの提供及びリーストータルシステムの導入が順調に進みました。更に、全社において、生産性向上による原価低減に努めたこと等により、当初計画を上回る業績となる見込みであります。

以上の状況から、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回発表の業績予想を上回る見込みとなり、通期の業績予想を修正いたしました。

(注) 業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報等に基づいて算定しておりますが、多分に不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって、上記の予想・見込みとは異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以上